この選挙公報は候補者から提出された原稿をそのまま印刷したものです

令和6年10月6日執行
波佐見町議会議員一般選挙

選挙公報

波佐見町選挙管理委員会

三石たかし

「住みよい町」をつくります。

一、農業・窯業・商工業の支援強化
各種事業の持続可能な政策つくりを提案要求していきます。
物価高騰対策として、買い物支援を議会要求として提案します。

二、子育て、高齢者支援
子育てしやすい環境(図書館・公園・こども園・学童等)の充実をはかり、独居高齢者が安心して、生活できる環境づくりを進めます。

三、空き家対策の強化
増加の一途を辿る空き家の対策を充実し、住環境の整備に努力します。

四、町政の見える化
議会を通して町政や事業内容が理解しやすいよう制度つくりに努めます。

前田 ひろじ

まちの未来を共に創る

◎安心安全のまちづくり
・町民の移動手段の確保
・防災機能強化と地域防災意識の醸成

◎活力あるまちづくり
・若者の定着を推進します
・自治会活動の支援強化と事務軽減

◎子育てにやさしいまちづくり
・公園や憩いの場所づくり推進
・子供は地域で育てるを考える

略　歴
昭和36年生まれ（６３才）
平戸市生月町出身
県立佐世保工業高等高校卒
大都工業㈱（建設業・東京）
㈱上滝（建設業・長崎）
波佐見町役場職員
（前水道課長）
2022年
波佐見町議会議員当選
（1期目）

しろした 京平（きょうへい） 43歳

一００年たっても好きなまちへ

自分達が住む町で今本当に必要な政策は誰かにやってもらうのではなく、町民みんなで勉強し考え実行する。

町のみんなが楽しく住めるような町になれば、自然とこの町に住みたいという人が増えて、賑やかでもっと楽しくなる。その為のアイデアを一緒に考えたい。皆さまと同じ目線に立ち、一緒になって考える。

そんなまちづくりを目指していきたいと思います。

よろしくお願いします。

わきざか 正孝（まさたか）

経験と実績を
さらなる郷土の発展に
活かします。

２期８年にわたり、さまざまな町政の課題について質問し提案して参りました。

今後とも町民の福祉向上と郷土発展のため、初心に帰り、取り組む決意であります。

わきざか正孝
波佐見町長野郷１３４５番地
TEL（85）4087

きたむら 清美

政治も経済も教育もみんな人とのつながりから成り立っています。いわゆる「絆」です。この「結いの精神」波佐見が誇りうる最大の強みです。だからこそ私どもは未来に責任があり、将来、禍根を残さないということを肝に命じて行動することが大変重要で大切なことだと思います。皆様、「波佐見の新しい景色」・「成長する波佐見」をぜひ、一緒に創りましょう。

「日々新たに」・「今日より明日がよくなるように」をモットーに一生懸命、微力ながら町民の皆様と一緒に粉骨砕身全力で頑張っていく所存です。

きたむら　清美　拝

城後（じょうご） 光（ひかる） 43歳

一生を通じて学び続けられる波佐見町へ

４年間、みなさんと一緒にこの町の未来を考えたい。

・この４年間議員として主に取り組んできたこと
1．議会タブレット導入によるペーパーレス化の実現
2．マイナンバーカードによる証明書コンビニ交付
3．保育環境の充実（保育士確保に向けた支援強化
4．はさみ陶器まつりにおける渋滞緩和策の強化
5．安全な鴻ノ巣公園への児童遊具の更新
→　一般質問・委員会において積極的に意見を伝えました。

・次の４年間に積極的に取り組みたいこと
1．独自性があり町外から通いたくなる小学校作り
2．波佐見町図書館の充実・強化
3．仕事・趣味など、共通の課題を持った勉強会支援
4．マイカーを持たない人が困らない交通機関整備

「教育の町はさみ」を現実に

プロフィール
1981年（昭和56年）生まれ
福岡県八女市出身
下関市立大学経済学部国際商学科卒
2016年4月東京都より波佐見町に移住。
同11月より波佐見町議会議員（現在2期目）

株式会社モッコ 代表取締役社長
（2020年井石郷にて創業　食肉処理業）
過去の職歴：
システム開発業 営業職（本社東京）
インターネット通販業 顧客対応（本社東京）

家族構成：妻、長男（6歳）、長女（5歳）

Facebook　Instagram　LINE

岡村 たつま
Tatsuma Okamura
行政書士

皆様と一緒に町政に参加します

私たちは「岡村たつま君」を推薦します!

Tatsuma Good

「岡村たつま」は次の国家資格・免許をもって議員活動をしています。

①. 町の行政を見きわめます！
・行政書士
②. 町の公共工事を見きわめます！
・1級土木施工管理技士
・2級土木施工管理技士
・2級建築士
・2級建築施工管理技士
・測量士補
③. 町の土地・建物の動向を見きわめます！
・宅地建物取引主任者
④. 町の観光・インバウンドを見きわめます！
・一般旅行業務取扱主任者

折敷瀬郷自治会長　山口正美
折敷瀬郷白寿会会長　森彰夫
折敷瀬郷西連合班長　中島広道
後援会会長　喜々津始
選挙責任者　林田孝男

くにさき 宏明（ひろあき） (70歳)

波佐見町議会議員候補

いまこそ、動き始める！

圧倒的な即戦力!!

空き家で地域活性化。

●空き家（放置物件）を活用した被災者（地震や原発事故など）の支援、また、宿泊施設として利用することで、町の活性化に繋げる取り組みを提案・推進します。

日本一住みやすい町づくり。

●移住者と地元住民が共に住みやすい町づくりを目指すため、自治会組織の再構築を提案します。
●シニア世代の地域貢献を推進します。
◉若い世代への技術指導:ワークショップ開催など。
◉ボランティア活動:地域のイベントなどへ技術的なサポート提供。

【くにさき宏明　プロフィール】
○ 2018年8月 佐世保市より波佐見町へ移住
○ 昭和29年2月23日生まれ(70歳)
○ 北九州市戸畑区出身
○ 福岡県立戸畑高校卒業
○ 九州工業大学機械工学科卒業
〈現 職〉佐世保工業高等専門学校　機械工学科

この選挙公報は候補者から提出された原稿をそのまま印刷したものです

令和6年10月6日執行 波佐見町議会議員一般選挙 選挙公報

波佐見町選挙管理委員会

尾上（おのうえ） かずたか

◎3 つの取り組み

1，子育て支援
- ◆ 子育て世代を支援
- ◆ 公園整備

2，基幹産業への支援
- ◆ 廃石膏リサイクルや新商品開発、波佐見焼の PR を支援
- ◆ 窯業・農業の人材確保、人材育成

3，サービス業への支援
- ◆ 飲食店や小売店などのサービス業へのデジタル化を支援・推進

「子ども達に誇れる町づくり」

浜本あきと

私は次の三点を主な課題として
取り組み町民の皆様のお役に立ちたい
と思っています。
是非、皆様の温かい清き一票を
賜りますよう宜しくお願い致します。

一、子育て世代の負担軽減と青少年の健全育成
一、農業・窯業従事者の生活向上
一、高齢者の福祉の向上

横山 まさよ

大人がつむぎ 子ども達が誇れる
「元気な波佐見」へ

子どもの育ち・学びを守る
- ・図書館の充実
- ・高校生の通学支援
- ・福祉医療制度の拡充
- ・学校に行けない子の居場所

地域の活力・雇用の創出
- ・波佐見焼の更なる知名度 UP
- ・農産品の付加価値化
- ・新規就農者の BACKUP 体制
- ・観光のインバウンド対策

全ての人に安心を
- ・「支えあい町づくり」推進
- ・持続可能な地域公共交通
- ・障害者の自立支援

いのち・暮らしを守る防災
- ・同伴避難、福祉避難所の受け入れ体制整備
- ・自主防災組織の支援

【PROFILE】
- ・昭和 55 年生まれ（44 歳）
- ・大妻女子大学短期学部卒
- ・行政書士

地域の身近な法律家として、相談に向き合う中で、女性や子どもを取り巻く貧困、教育格差の現実を目の当たりにし、声を届けるべく、H26 年初出馬。

岡村 まゆみ

岡村まゆみ

“町政をもっとみぢかに！”

～２期目に挑戦する私のお約束～
1 町の声を大切にします
2 一般質問は毎回必ず行います
3 活動の報告を定期的に行います
4 視察・研修を積極的に行います

「素材提供サイトふわふわ。り」

田添ゆうき 有言実行

六九歳！ 波佐見の町が大好き！
大好きだから、波佐見の未来創生に
全力を尽くします。
町政に対し、町民の代表として、
「今、何をすべきか」を常に考え、
意見・要望・提言を行います。
有言実行こそ、私の信条！
まずは、誰もが住みよい町づくりを。
今後の波佐見の町を大きく変える、
皆様の清き一票をお願いします。

さわだ 昭則（あきのり）

もっと暮らし応援の波佐見町政へ

澤田昭則（さわだ あきのり） プロフィール

昭和38年（1963）生まれ 61歳
波佐見東小学校・波佐見中学校 卒業
長崎県立佐世保北高等学校 卒業
大阪商業大学 商経学部商学科 卒業
大阪・心斎橋 ㈱藤井呉服店 営業部
さわだ衣料（澤田呉服店）代表

主な役員経歴
波佐見町議会議員（1期目）
議会広報調査特別委員会 副委員長
新庁舎建設等調査特別委員会 副委員長
産業厚生委員会 委員
ハサミックカード副会長
長崎県商工会連合会 東彼商工会理事
コミュニティスクール・学校運営協議会委員（東小学校・波佐見中学校）

ごあいさつ
これから10年、20年先を見据え、豊かな波佐見町を皆様と一緒に創ってまいります。 澤田昭則

★ プレミアム商品券を物価高騰対策支援事業に！

☆ 地域活性に効果のある事業を提案
☆ 地元の力で魅力ある波佐見を活性
☆ 日常の不便を早期解消
☆ もっとつながる地域へ
☆ 笑顔がひろがる「はさみ !!」
☆ 将来を見据えたともに未来へ
☆ 安心して暮らし子どもを育てられる町

百武たつみ

昭和３６年７月２７日
６３歳

たすけあいのあるまちづくり

子育て世代に優しいまちづくり
- 子供たちのために小学校再編成の検討開始
- 子育て応援施策の充実・拡充
- 子育て世代が利用しやすい公園の整備
- 運動施設の整備拡充
- 図書館の整備拡充

暮らしやすいまちづくり
- 最寄駅への接続など、公共交通を広域的に考え再構築
- 西の原地区土地区画整理事業の早期完成
- 公共施設の統廃合を検討

産業の振興
- 陶磁器産業と農業の振興を更に進め、若者の移住定住施策を充実
- 町内消費を促すための施策の研究

ふくだ 勝也

波佐見町の未来を創る！

波佐見のために全力投球

- ⚾子ども達が誇れるまちづくり
  『ふるさと教育』を通じて本町に夢、憧れ、志を持つ子供たちの育成
- ⚾スポーツ振興によるまちづくり
  子どもたちの健全育成・スポーツ施設の環境整備
- ⚾基幹産業の発展によるまちづくり
  窯業・農業の人材育成・事業拡大
- ⚾陶・農を活かした観光まちづくり
  クラフト（陶）・グリーン（農）を生かした観光事業により、本町の活性化を目指す
- ⚾ふるさと応援基金の有効活用によるまちづくり
  移住定住の促進・窯業・農業の振興・子育て支援事業